

様式2（部活動用）

部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	部活動名	顧問名
都立蒲田高等学校	女子バレーボール部	

1 当該部活動の基本方針

バレーボールはボールを使う競技としては比較的密集した状況、しかも屋内で実施する競技であることから他競技に比べて感染リスクが高いことを生徒自身に理解させ、どうすれば感染しないかは生徒自身で考えさせるようにしました。そうすることで健康観察や消毒など些細なことでも、教員が見ているかどうかで対策を変えてしまわない感染対策を実施します。

2 活動場所における感染症対策

体育館での実施ということもあり、基本的に扉や窓を常時開放して練習を実施します。スパイク練習など一人ずつの練習を基本とし、密集した形での練習を避けています。体育館の入退館時に手指のアルコール消毒を行い、また、練習中のコート内モップがけやネットなども適時アルコール噴霧を行っています。活動時間もなるべく短めにして感染リスク軽減を図ります。

3 活動前後の感染症対策

体調管理を確実に実施し、具合の悪い生徒は登校させないように指導します。
水分補給に関してはドリンクサーバーを禁止して、個別の水筒やペットボトルを持参させます。
ボールやタイマーなど用具は全てアルコール消毒を徹底します。活動前から正しい不織布マスクの着用を徹底し、終了後はなるべく早急に散会するよう指導します。

4 部室・更衣室等の利用計画

更衣室や部室など密室になりやすい場所では、常時換気を行ってマスクをしたまま利用させます。部室・更衣室利用時の会話を禁止し、用が済んだら早急に部屋から出ることを徹底させます。下校時には必ず手指のアルコール消毒を再度行い、下校時の会食などをしないよう確認します。

5 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

バレーボールはボールを使う競技としては比較的密集した状況、しかも屋内で実施する競技であることから他競技に比べて感染リスクが高いことを生徒自身に理解させ、どうすれば感染しないかは生徒自身で考えさせるようにしました。そうすることで健康観察や消毒など些細なことでも、教員が見ているかどうかで対策を変えてしまわない感染対策を実施します。

※ 各学校の実態等に合わせ、様式を適宜変更してください。